



城東学園の学校再編

基本構想・基本計画の策定について

令和7年4月25日・5月10日

教育委員会 教育政策課



© 掛川市 2024

次第



令和6年7月から城東学園小中一貫校整備検討委員会を立ち上げて、7回の検討委員会を開催し、令和7年3月の検討委員会で、城東中学校区小中一貫校基本構想・基本計画の案を策定していただきました。

本日の説明会では、構想・計画の概要について、今後の整備スケジュール等について説明させていただきます。

1. 主催者あいさつ
2. 説明(①構想について、②計画について、③今後のスケジュールについて)
3. 質疑応答

1. 主催者あいさつ(教育政策課長)

2. 説明

① 基本構想について



施設整備コンセプト

… 小中一貫校を整備する上での「基本的な考え方」「企画の骨組み」

**地域とともに「未来を創る子ども」を育む
笑顔とわくわくがいっぱいのみんなの学校**

新しくつくる一貫校は、教職員だけで子どもを教育するのではなく、地域の協力や地域資源を大切にして、地域と一緒に「未来を創る子どもたち」を育む学校を目指します。

また、子どもたちが学校の中で、生き生きと楽しく、探究心を持って、仲間とのつながりの中で成長できる学校にする、という意味が込められています。

① 基本構想について



基本方針

… コンセプトを実現するための方針

- 1 学校全体で個別最適な学びから協働的な学びまで柔軟に学習できる空間づくり
- 2 一人一人の児童生徒にとって居場所となる落ち着きのある生活空間づくり
- 3 児童生徒等の安全・安心に配慮した環境づくり
- 4 教職員が居心地よく、快適に働くことのできる環境づくり
- 5 地域とつながり、地域の学びや交流を育む共創空間づくり
- 6 城東の歴史と風土を感じることができる施設づくり

① 基本構想について



建設場所

東京女子医科大学跡地

- 東京女子医科大学跡地、城東中学校敷地、佐東小学校敷地の3ヶ所の候補地の中から、東京女子医科大学の跡地に決定しました。
- 仮設校舎の建設が不要であり、既存の学校の教育活動に対しての影響を最小限にできます。



© 掛川市 2024 公開文書 7

① 基本構想について



公共施設の複合化

施設種類	複合化の方針
広域避難所	広域避難所として、必要な施設・機能を整備します。 現在の小学校の避難所については、跡地活用の検討の中で、引き続き避難所として使用するのか検討します。
学童保育	一貫校の敷地内に複合化します。
地区センター	地域の意向を踏まえて複合化を検討します。 土方地区・佐東地区からまち協執務スペースについて複合化を希望するとの意向をいただいています。
大東北公民館	現在、庁内で検討中です。

© 掛川市 2024 公開文書 8

② 基本計画について



施設整備計画(1)

配置計画・動線計画等の考え方

- ① 効率的な動線・配置を考慮
- ② 現況地盤面を考慮
- ③ 周辺景観や環境に配慮



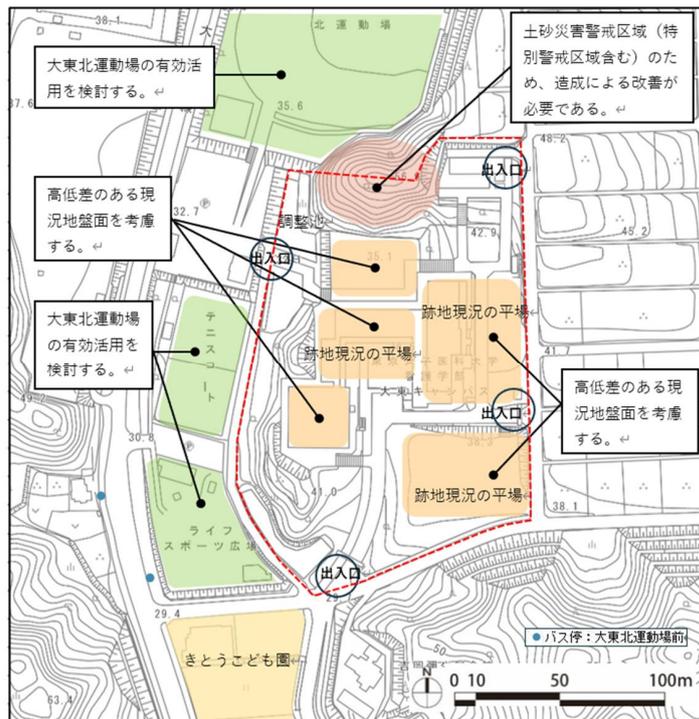
大学跡地



大東北運動場の構内道路



東側の茶畑



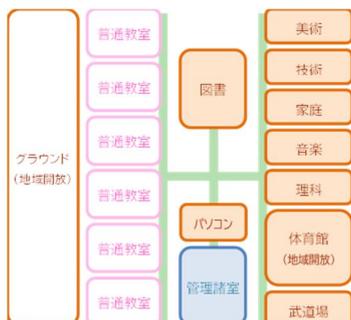
② 基本計画について



施設整備計画(2)

必要機能・諸室の考え方

- ① 片廊下型から機能構成に配慮した配置を行います。
- ② 図書館を「読む」「学ぶ」「調べる」の3つの機能を持つ拠点施設(ラーニングセンター)として位置づけます。



香川県東かがわ市立大内大川小中学校の図書館



② 基本計画について



施設整備計画(3)

普通教室とオープンスペース

- ①普通教室は現在よりも約10㎡広い72㎡に。
- ②廊下は生活空間として教室と一体的に活用でき、新しい学習形態にも柔軟に対応できるオープンスペースとして計画します。

宮城県仙台市立長町南小学校のオープンスペース



© 掛川市 2024 公開文書 11

② 基本計画について



施設整備計画(4)

避難所機能

- ①災害発生時に避難場所となる屋内運動場（体育館）の、出入口、トイレ、更衣室等を、災害時に地域住民の皆さんが使用することを前提に施設整備を行う予定です。
- ②特別教室（家庭科調理室）についても災害時の利用を前提とした施設整備を行う予定です。

袋井東小学校体育館



© 掛川市 2024 公開文書 12

② 基本計画について



施設整備計画(5)

地域開放

- ①地域に開かれた学校づくりを進めるため、また、地域の拠点施設として住民の皆さんに活用していただくよう、学校施設の地域開放を推進します。
- ②学校施設を地域に開放する場合には、児童生徒の安全に十分な配慮を行うことと、学校に過度の負担がかからないように配慮します。
- ③地域開放するエリアを設ける場合は、地域の需要や運営状況に合わせて時間的、空間的に区切り、段階に応じて柔軟に変更できる空間構成を検討します。
- ④地域の歴史・文化に触れられるスペースを検討します。



© 掛川市 2024 公開文書 13

② 基本計画について



通学支援・通学路

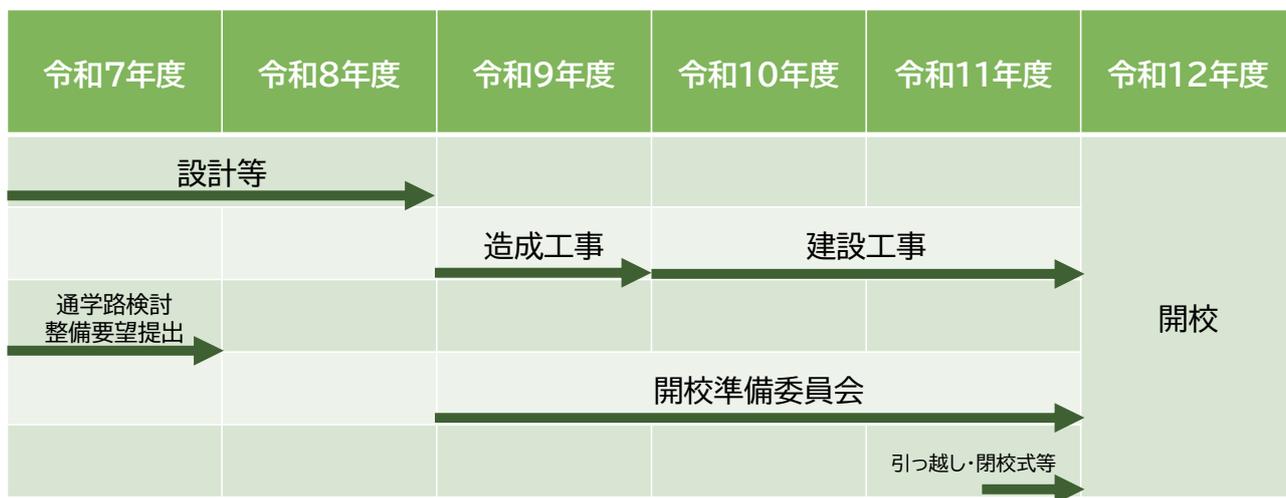
- ・再編により学区が拡大し、通学距離も長くなる児童が増加することが見込まれます。
- ・掛川市では、現状小学生は**4km以上**を通学支援の対象とし、路線バスやスクールバスにより通学しています（費用は市が負担）が、今後、学校の再編・統合を行う学校については、支援の基準を緩和する方向で検討しています。
- ・通学路についても、新たな通学路を設定する必要がありますので、保護者や地域の皆様と一緒に子どもたちが安全に通える通学路の選定と整備要望の取りまとめ等を、令和7年度に行っていきます。

© 掛川市 2024 公開文書 14

③ 今後のスケジュールについて



最短で、令和12年4月の開校を予定しています。



【未来に向けてチャレンジできるまち】

人と環境が持続するまち 2024

日本初本格木造復元



SINCE 1994

開門 30 周年

掛川城 天守閣